



# 国際公共経済学会 第32回研究大会 プログラム

〈本プログラムは11月5日時点のものです。最新情報は CIRIEC Web サイトを参照ください〉

## 大会テーマ「新しい公営化と変貌する社会経済システム」

期 日 2017年12月9日(土)・10日(日)

会 場 立教大学 池袋キャンパス

本大会では、「新しい公営化と変貌する社会経済システム」を共通テーマにして、3つのシンポジウムを開催します。一般の方の参加を歓迎しております（一般参加の方は、当日受付にてお申込みください）。

### 12月9日(土)13時30分から 「新しい公営化の潮流」

野村 宗訓氏（関西学院大学）  
西藤 真一氏（島根県立大学）  
楠田 昭二氏（早稲田大学）  
巽 直樹氏（KPMG コンサルティング株式会社）

### 12月9日(土)15時30分から 「変貌する社会経済システム」

吉野 祐介氏（中京大学）  
西田 亮介氏（東京工業大学）  
橋本 理氏（関西大学）  
岩満 賢次氏（岡山県立大学）

### 12月10日(日)13時55分から 「働き方改革」

柏木 恵氏（一般財団法人キヤノングローバル戦略研究所）  
武川 克哉氏（関電システムソリューションズ株式会社）  
村上 陽子氏（日本労働組合総連合会）  
北島 健一氏（立教大学）

第32回研究大会実行委員長：北島健一（立教大学）

受 付：11号館3階

懇親会：12月9日(土)立教大学構内「セントポールズ会館」  
(会費5,000円)

宿 泊：各自で手配をお願いいたします。

国際公共経済学会事務局 ■ <http://ciriec.com> ■ [japan@ciriec.com](mailto:japan@ciriec.com)

■名古屋市熱田区熱田西町1番25号 名古屋学院大学商学部伊藤昭浩研究室内

1  
日  
目  
(  
12  
月  
9  
日  
)

9:45	受付 〈11号館3階〉		
10:00	<b>奨励賞報告①</b> 〈15号館(マキムホール)M201教室〉		<b>奨励賞報告②</b> 〈15号館(マキムホール)M301教室〉
12:15	<b>昼食</b> 〈学食・近隣食事処でどうぞ〉	<b>理事会</b> 〈11号館 A302教室〉	<b>奨励賞審査委員会</b> 〈11号館 A202教室〉
13:30	<b>パネルディスカッション①「新しい公営化の潮流」</b> 〈11号館 A301教室〉		
15:30	<b>パネルディスカッション②「変貌する社会経済システム」</b> 〈11号館 A301教室〉		
17:15	<b>総会</b> 〈11号館 A301教室〉		
18:00	<b>懇親会</b> 〈大学構内「セントポールズ会館」〉		

2  
日  
目  
(  
12  
月  
10  
日  
)

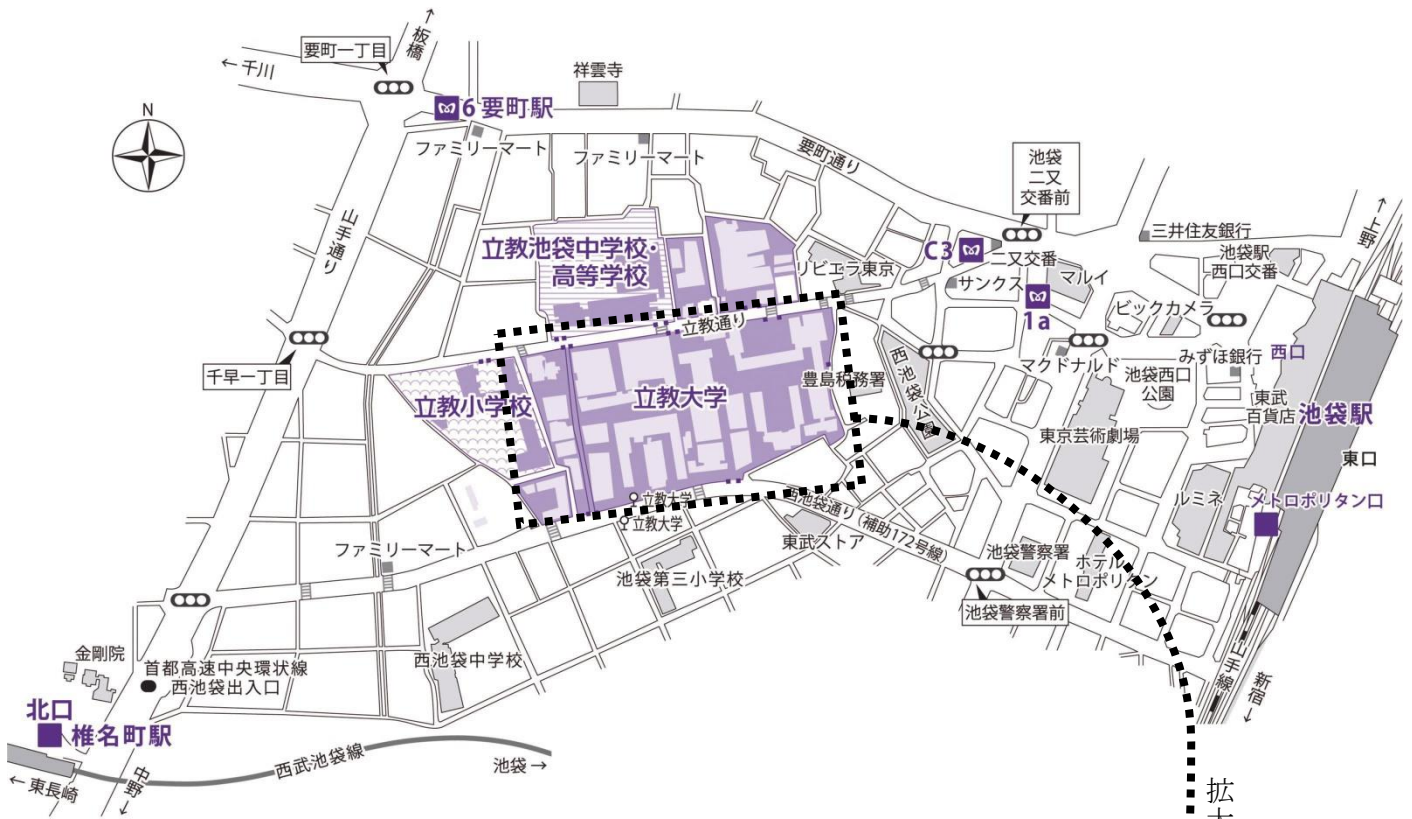
9:45	受付 〈11号館3階〉		
10:00	<b>一般報告①</b> 〈11号館 A301教室〉		<b>一般報告②</b> 〈11号館 A304教室〉
12:00	<b>昼食</b> 〈近隣食事処でどうぞ〉		
13:00	<b>CIRIEC International 企画</b> 〈11号館 A301教室〉		
13:55	<b>パネルディスカッション③「働き方改革」</b> 〈11号館 A301教室〉		
15:30	<b>総会・表彰式</b> 〈11号館 A203教室〉		

### 役員選出選挙のご案内

役員選出選挙についての詳細は、学会 Web サイトなどをお確かめください。なお、期日前投票をご希望の会員は、郵送またはメール (japan@ciriec.com) で事務局に11月17日(金)まで(必着)にご一報ください。その際、会員名、ご所属、メールアドレス、投票用紙送付先をお知らせください(書式は自由です)。

<http://ciriec.com/>

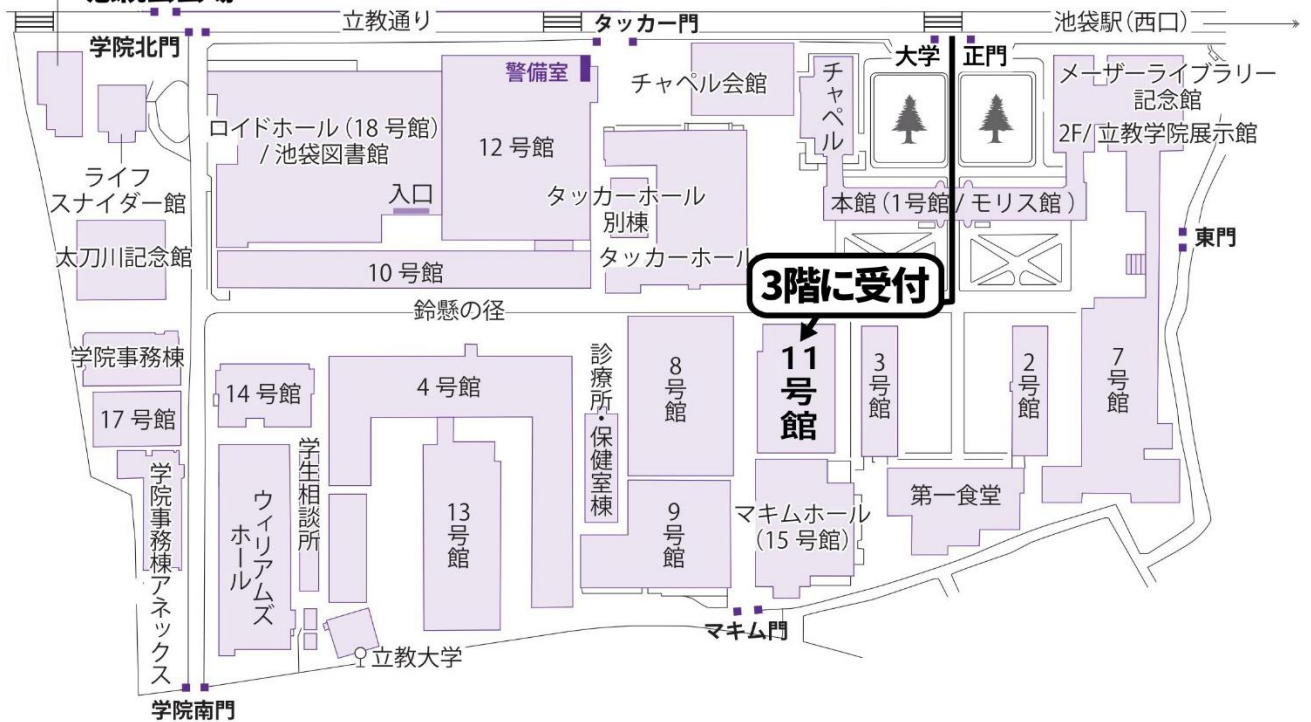
【会場のご案内】 立教大学池袋キャンパス：東京都豊島区西池袋三丁目34番1号



「池袋」駅西口から徒歩約10分

(地下鉄池袋駅からはエチカ池袋の西端「C3」出入口が最寄り出入口)

セントポールズ会館  
(校友会館) **懇親会会場**



第1日：12月9日（土）

10時00分～12時15分

奨励賞報告①	奨励賞報告②
〈15号館(マキムホール)M201教室〉 審査委員 楠田 昭二 早稲田大学 西田 亮介 東京工業大学	〈15号館(マキムホール)M301教室〉 審査委員 森 由美子 東海大学 和田 尚久 東洋大学
報告者 陳 奕均 京都大学大学院地球環境学舎 博士課程 Electricity Market Reform Towards the Energy Transition? An Analysis of the 2017 Electricity Act Amendments in Taiwan	報告者 全 明 滋賀大学大学院経済学研究科 中国における公的年金改革の展開—被用者年金制度の一元化を中心に—
報告者 大島 哲也 PPP 研究センター Value For Time 新しい経済指標の提案	報告者 森 一葉 滋賀大学大学院経済学研究科博士後期課程 戦後の所得税制と配偶者控除
	報告者 高松 宏弥 東京工業大学大学院 環境・社会理工学院 社会・人間科学系 博士後期課程 中核市の縮小要因に関する研究—「縮小4港湾都市」における産業衰退と人口減少を中心に—

13時30分～15時15分

パネルディスカッション①

〈11号館 A301教室〉

「新しい公営化の潮流」

パネリスト 野村 宗訓 関西学院大学  
西藤 真一 島根県立大学  
楠田 昭二 早稲田大学  
巽 直樹 KPMG コンサルティング株式会社  
コーディネーター 野村 宗訓 関西学院大学

15時30分～17時15分

パネルディスカッション②

〈11号館 A301教室〉

「変貌する社会経済システム」

パネリスト 吉野 祐介 中京大学  
西田 亮介 東京工業大学  
橋本 理 関西大学  
岩満 賢次 岡山県立大学  
コーディネーター 西田 亮介 東京工業大学

17時15分～18時00分

総会

〈11号館 A301教室〉

## 第2日：12月10日（日）

10時00分～12時00分

一般報告①	一般報告②
〈11号館 A301教室〉 座長 水田 健一 名古屋学院大学	〈11号館 A304教室〉 座長 矢島 正之 電力中央研究所
報告者 浅居 孝彦 大阪国際大学 <b>タイ農村における住民組織の役割と住民参加：タイ中部カンチャナブリー県の事例</b> 討論者 栗本 裕見 大阪市立大学	報告者 穴山 悌三 東京電力ホールディングス株式会社 <b>わが国都市ガス事業者の経営形態：公営化／民営化の背景と課題</b> 討論者 草薙 真一 兵庫県立大学
報告者 岩満 賢次 岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科 <b>英国介護政策におけるチャリティの第三者アドヴォカシーのコミッショニング体制</b> 討論者 齋藤 香里 千葉商科大学	報告者 和川 央 岩手県立大学大学院総合政策研究科研究生 <b>東日本大震災からの復興意識と被災状況の関係性～順序ロジット・モデルを用いた大規模標本調査の分析</b> 討論者 花田 真一 金沢星稜大学
報告者 金子 勝規 大阪市立大学創造都市研究科 <b>タイの社会的企業の実態—125社の事例分析からの接近—</b> 討論者 栗本 昭 法政大学	報告者 入谷 貴夫 宮崎大学 <b>現代地域政策の課題—都道府県の役割を中心に—</b> 討論者 田端 和彦 兵庫大学
報告者 大久保 和宣 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 科学術研究員 <b>最適性と持続可能性～包括的富指標の正しい理解のために～</b> 討論者 楠田 昭二 早稲田大学	報告者 稲垣 憲治 京都大学再エネ大量導入を前提とした分散型電力システムの設計と地域的な経済波及効果の研究プロジェクト研究員 小川 祐貴 京都大学大学院地球環境学舎地球環境学専攻博士後期課程 ラウパツハ＝スミヤ ヨーク 立命館大学経営学部国際経営学科 諸 富 徹 京都大学大学院経済学研究科 <b>地域新電力の地域経済付加価値分析</b> 討論者 巽 直樹 KPMG コンサルティング株式会社

13時00分～13時40分

CIRIEC International 企画

〈11号館 A203教室〉

CIRIEC International 報告

講演 Han, Sang-II

Global Public Administration, Yonsei University

13時55分～15時30分

パネルディスカッション③

〈11号館 A203教室〉

「働き方改革」

パネリスト 武川 克哉 関電システムソリューションズ株式会社

村上 陽子 日本労働組合総連合会

北島 健一 立教大学

コーディネーター 柏木 恵 一般財団法人キャノングローバル戦略研究所

15時30分～16時00分

総会・表彰式

〈11号館 A203教室〉

## 大会参加登録のお願い

学会 Web サイトにある「大会出欠登録」をクリックし、フォームに各種情報をご入力ください。また、総会を欠席される場合の委任状についても、Web での登録をお願いいたします。登録に必要な認証キーは「CIRIEC2017」（半角英数）です。

学会 Web サイト <http://ciriec.com/>

# 国際公共経済学会「第6回春季大会」のご案内

2017年11月現在

- ・期 日           **2018年 3月 10日 (土)**
- ・会 場           **島根県民会館 (松江市殿町158 松江駅・出雲空港・米子空港から路線バス)**
- ・プログラム

13:00～14:00 一般報告・若手報告・修士論文賞報告

15:30～17:30 シンポジウム

シンポジウムテーマ「**山陰地域の交流人口拡大と空港活性化を考える**」

司会            福田 晴仁 氏 (西南学院大学商学部教授)

パネリスト    栢沼 史好 氏 (日本航空株式会社経営戦略部担当部長)

福井 善朗 氏 (一般社団法人山陰インバウンド機構代表理事)

松村 健次 氏 (株式会社山陰中央新報社編集局次長)

西藤 真一     (島根県立大学総合政策学部准教授)

## 【シンポジウム開催趣旨】

わが国においては、地方における人口減少がますます深刻になっており、今後は、都市部においても同様の現象が進むと予測されております。それに伴う国全体の活力低下の回避は急務であり、これまでに全国各地で地方創生に向けた戦略や様々な取り組みが実施されてきました。

地方と都市の移動を支える地方航空・空港の分野においても、羽田空港発着枠コンテストや地方航空路活性化プログラム等、地方公共団体と運航会社の連携による戦略が策定され、各地で各種多様な取り組みが進められているところです。航空・空港は、地域の経済・観光を支える重要な交通手段、社会インフラであることは言うまでもありません。

他方、山陰地方は豊富な観光資源を抱えながらも、「宿泊旅行統計調査」によれば、県外からの宿泊を伴う観光客は島根県で347万人、鳥取県で299万人と、全国的には低い水準にとどまっているのが実情です。しかし、このような厳しい側面の一方で、日本版 DMO 候補法人として設立された山陰インバウンド機構が、「歴史」・「文化」・「自然」をテーマとした山口県萩市から島根県、鳥取県にいたる広域観光ルートを「縁の道～山陰～」と名付け、観光庁の広域観光周遊ルート事業の認定も受けるなど、当地域の知名度の拡大にも寄与しております。

国全体としての外国人観光客が過去最高となり、2020年には東京オリンピックが開催されることが決定しているなか、今後はこの流れをさらに加速させ、山陰地方の魅力を最大限 PR することや空港機能を最大限活用することを通して、航空旅客の拡大や、ひいては地域経済の活性化に導くことが期待されています。

以上の問題意識に立ち、本シンポジウムでは地方航空・空港の戦略的な活用、これに向けた官民連携、あるいは地域間連携について、第一線で活躍する方々を外部からお招きし皆さまとともに考えてまいります。あわせて、深刻な人口問題に直面しつつも、強力な魅力を発信し続ける島根県内の取り組みと課題を共有することで、県民全体の空港に対する意識向上を図るとともに、全国の他地域における具体的な戦略の策定・推進の一助となることを願っております。

- ・シンポジウム共催    島根県立大学
- ・参加申込み            事前に参加の申込みが必要です
- ・国際公共経済学会第6回春季大会実行委員会    西藤真一・齊藤由里恵